

緊急時の生徒登下校について

－ 警報が発表されたときは、次の手順で行動してください －

確認する地域 「横浜市北部」・「横浜市南部」・「自宅の居住地域」のいずれか 自宅待機・臨時休校となる警報 次の A～C のいずれかに当てはまるとき	
A	大雨警報  （警戒レベル 3）と暴風警報  が 両方 発表されている
B	大雨危険警報  （警戒レベル 4 以上）が発表されている
C	大雪警報  または 暴風雪警報  が発表されている

A 「大雨警報＋暴風警報」の確認

両方とも継続	A に当てはまる → 自宅待機を続ける
どちらか一方が解除	A には当てはまらない → B・C にも該当しなければ登校
両方とも解除	A には当てはまらない → B・C にも該当しなければ登校

※ 大雨警報だけ、または暴風警報だけでは、A には当てはまりません。

登校前の行動フロー

午前 6 時 30 分	A～C のいずれかに当てはまる？	はい → 午前 9 時まで自宅待機 いいえ → 通常どおり登校
午前 9 時	A～C のいずれかに当てはまる？	はい → 午前 11 時まで自宅待機 いいえ → 午前 10 時 40 分ごろ登校
午前 11 時	A～C のいずれかに当てはまる？	はい → 臨時休校 いいえ → 午後 1 時 15 分ごろ登校

登校前・登校後の対応

判断に迷うとき	安全を第一に考え、無理に登校せず学校へ連絡してください。
登校前・登校途中	A～C の警報発表が予想される場合は、学校が安全を最優先に待機・帰宅等を判断します。
登校後	原則として警報が解除されるまで学校で待機します。保護者の迎えがある場合や、安全に帰宅できると学校が判断した場合は帰宅します。

※その他の緊急事態については、安全に配慮して学校が適切に判断します。